



NEWS RELEASE

報道資料
2009年7月14日
(日本時間)

アプライド マテリアルズ 未来の技術イノベーター養成のプログラムを支援

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq : AMAT、本社 : 米国カリフォルニア州サンタクララ、会長兼 CEO マイケル・スプリンター) は、サンフランシスコで7月14~16日(現地時間)の日程で開催中のセミコンウェスト (SEMICON West) において、ハイテク分野への就職を目指す学生の養成が急務であることを訴え、技術分野の人材不足が米国ハイテク業界のグローバルな技術リーダーシップを脅かしかねないことを強調する予定です。さらに半導体産業への強力なコミットメントの裏付けとして、アプライド マテリアルズ財団女性科学技術スカラシップ制度 (Women in Science and Technology Scholarship Program) を創設して科学技術系の女子学生を支援するほか、理数系や半導体技術の教育を通じて未来のテクノロジーイノベーターを養成する活動も紹介します。

アプライド マテリアルズのシニアバイスプレジデント兼ジェネラルマネージャー (シリコンシステムズグループ)、トム・セントデニスは次のように述べています。「変化の激しい競争市場において、アプライド マテリアルズはグローバルリーダーとして、絶えず未来の技術トレンドを先取りしたイノベーションと製品化を追求しています。それにはトップクラスの優秀な人材が不可欠です。この業界が必要とするスキルや知識を持った人材をどのように育成するかが、今の教育制度の大きな課題です。私たちは、女性がこの分野に興味を抱くよう教育の初期段階から奨励することによって、このような人材を大幅に増やせると考えています」

業界の取り組みを促し、技術の進歩についての意識を高めるため、アプライド マテリアルズとアプライド マテリアルズ財団は、学校と企業の橋渡しとなる人材開発プログラムを世界各地で支援しています。

女性科学技術スカラシップ制度

未来の人材のポテンシャルをフルに引き出すため、アプライド マテリアルズ財団では女性科学技術スカラシップ制度を創設し、女子学生が特定技術分野の実力を養って科学技術関連のキャリアに進めるように支援しています。助成金の選考対象となるのは、米国の大学で次世代の女性エンジニア養成に力を入れている学生組織です。

詳細については、アプライド マテリアルズの以下のホームページをご参照ください：
http://www.appliedmaterials.com/about/science_tech_scholarship_program.html

SEMI基金ハイテクユニバーシティ

アプライド マテリアルズとアプライド マテリアルズ財団は、SEMI 基金が主催する学生のためのハイテクユニバーシティ (SEMI Foundation High Tech U) および同教員教育プログラム (SEMI High Tech U Teacher Edition) を長年にわたって支援しています。前者は、半導体製造のコンセプトやマイクロチップのロジック、太陽電池の仕組みやデザインその他を楽しみながら学ぶ 3 日間のインタラクティブなセミナーで、学生に理数系のキャリアという選択肢について知ってもらうことを目的としています。

教員向けプログラムは学生向けプログラムと形態は同じですが、実際の授業を通して学生のキャリア意識を高める方法の習得に重点が置かれています。理数系出身者のハイテク分野でのキャリアに関する教員自身の理解が深まれば、履修科目や職業の選択肢について学生によりよいアドバイスができます。

SEMI のプレジデント兼 CEO、スタン・マイヤーズ氏は次のように話しています。「アプライド マテリアルズとアプライド マテリアルズ財団は、半導体業界と SEMI のこのプログラムを立ち上げ当時から支援してきました。おかげでこのプログラムの参加者は発足から 10 年足らずで学生・教員合わせて数千人に達しています。若い人々にもっと理数系キャリアへの関心を持ってもらい、次世代技術を担う未来の優れた人材を育成することが狙いです」

ハイテクユニバーシティ・プログラムは 2001 年以來 90 回実施され、約 2,400 人の学生が直接参加したほか、教員教育プログラムを受講した 476 人の教員を通じて、さらに 41,000 人の学生がその恩恵を受けています。

理数教育に向けた業界イニシアティブ

理数教育に向けた業界イニシアティブ (Industry Initiatives for Science and Math Education、以下 IISME) は、教員にハイテク業界での専門技能開発を実際に体験してもらい、授業に反映させて数学や科学技術分野の優れた人材育成を促すプログラムです。

アプライド マテリアルズはこれまで IISME を積極的に支援し、1994 年以來 90 人の教員フェローを受け入れてきました。この夏は 9 人の IISME フェローがアプライド マテリアルズで各種プログラムに取り組み、さらに「セミコンウェスト」にも参加して、ナノマニユファクチャリング技術を支える最新トレンドやテクノロジーに触れる予定です。

アプライド マテリアルズ財団について

アプライド マテリアルズ財団は、Nanomanufacturing Technology™ のグローバルリーダーであるアプライド マテリアルズが 1994 年に設立したカリフォルニア州の非営利団体です。(内国歳入法第 501 条(c) (3) 項の条件を満たす) 同財団は、アプライド マテリアルズ社員が働き、生活をする地域社会への貢献を目指し、教育、公益、芸術、文化、環境等の分野におけるフィランソロピー活動を使命としています。

アプライド マテリアルズは、半導体チップ、フラットパネル、太陽電池、フレキシブルエレクトロニクス、省エネガラスの製造におけるイノベーターな装置、サービスおよびソフトウェア製品を幅広く提供する Nanomanufacturing Technology™ ソリューションのグローバルリーダーです。アプライド マテリアルズは、人々のライフスタイルを向上させるナノマニユファクチャリングテクノロジーを提供します。

詳しい情報はホームページ：<http://www.appliedmaterials.com> でもご覧いただけます。

このリリースは 7 月 13 日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社 (本社：東京都、代表取締役社長：渡辺徹) は 1979 年 10 月に設立。大阪支店ほか 12 のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社
〒108-8444 港区海岸 3-20-20 ヨコソーレインボータワー
社長室：大橋 百合 (Tel: 03-6812-6801 / Fax: 03-6812-6831)
ホームページ：<http://www.appliedmaterials.com>
